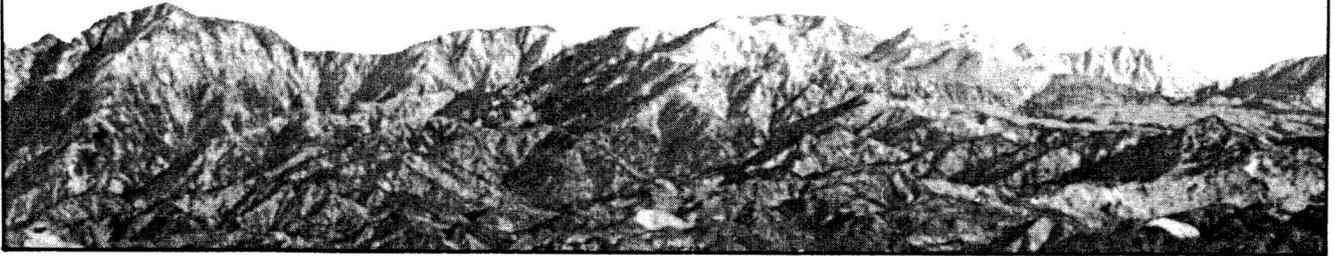


富山大学 学報



(題字 大井信一 学長)

第296号

目 次

関 係 法 令..... 2	海外渡航者..... 6
諸 会 議..... 2	学位取得者..... 6
学 事..... 3	昭和63年度富山大学公開講座の実施について..... 7
昭和63年度国際研究集会派遣研究員の済定者..... 3	シリーズ「富山大学、あの日あの頃」(17)
人 事 異 動..... 3	老生の追憶 その6..... 9
学 内 諸 報..... 4	職 員 消 息..... 11
永年勤続者の表彰..... 4	主 要 行 事..... 11
全国国立大学工学系学長懇談会の開催..... 5	

関係法令

政 令

- 国家公務員等共済組合法の年金の額の改定に関する政令の一部を改正する政令 (189) 6・14
 (注) 年金の額を昭和63年4月から0.1パーセント引き上げること。この場合において日本鉄道共済組合が支給する年金の額の改定につき特例を設けること。
 障害共済年金等の最低保障額等を昭和63年4月から0.1パーセント引き上げること等の改正が行われた。
- 文部省組織令の一部を改正する政令 (197) 6・17

- 国家公務員等共済組合法施行令の一部を改正する政令 (209) 6・21

省 令

- 国立学校設置法施行規則の一部を改正する省令 (文部25) 6・15
- 国立大学共同利用機関組織運営規則の一部を改正する省令 (同26) 6・15
- 文部省設置法施行規則の一部を改正する省令 (同28) 6・30

規 則

- 人事院規則17-0 (管理職員等の範囲)の一部を改正する人事院規則 (人事院17-0-12) 6・30

諸 会 議

第14回将来計画ワーキンググループ会議 (6月1日)
 (検討事項)

- (1) 昭和64年度歳出概算要求について

昭和63年度第3回評議会 (6月10日)
 (審議事項)

- (1) 昭和64年度概算要求について
- (2) 昭和63年度学内予算配分(案)について

昭和63年度第2回附属図書館商議会 (6月1日)
 (審議事項)

- (1) 昭和64年度概算要求について

昭和63年度第6回補導協議会 (6月10日)
 (審議事項)

- (1) 音楽系サークルの代替施設について
- (2) 第33回大学祭について

昭和63年度第2回富山大学施設整備委員会 (6月9日)
 (議 題)

- (1) 昭和64年度国立学校施設整備費概算要求について

昭和63年度第1回文化部会 (6月14日)
 (議 題)

- (1) 第38回北陸三県大学学生交歓芸術祭について

昭和63年度第1回大学院委員会 (6月10日)
 (審議事項)

- (1) 昭和64年度富山大学大学院理学研究科(修士課程)及び工学研究科(修士課程)学生募集要項について

昭和63年度第1回部局長懇談会 (6月17日)
 (議 額)

- (1) 当面の諸問題について

第2回富山大学情報処理センター運営委員会 (6月22日)

退 職	63. 7. 1	島 清	技術補佐員(経理部主計課)	昭和63年6月30日限り退職した	富山大学長
	"	上野毅稔	技術補佐員(経理部主計課)	昭和63年6月30日限り退職した	"
	"	彼谷年恵	事務補佐員(経理部経理課)	昭和63年6月30日限り退職した	"
	"	高城政信	技術補佐員(施設課機械操作手)	昭和63年6月30日限り退職した	"
	"	黒澤浩子	事務補佐員(教育学部)	昭和63年6月30日限り退職した	"
	"	杉本昭二	臨時用務員(工学部作業員)	昭和63年6月30日限り退職した	"

学 内 諸 報

永年勤続者の表彰

昭和63年度富山大学永年勤続者表彰式が、5月31日(火)午前11時から事務局大会議室において行われた。

表彰式には、各部局長等多数が列席され、35年勤続及び20年勤続の1人1人に、大井信一学長から表彰状並びに記念品が贈られ、引き続き学長の祝辞があり、これに対して被表彰者を代表して野村昇教育学部長から謝辞が述べられた。

閉式後、同会議室において、永年勤続者を囲み祝賀会が催され、和やかな雰囲気の中に終了しました。

表彰された方々は、次のとおりです。

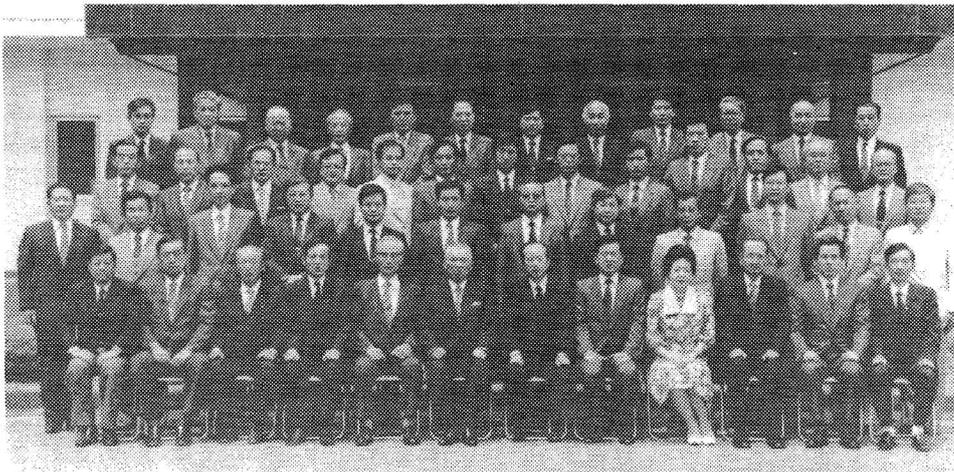
○35年勤続(8名)

- 庶務部 高松正雄
- 人文学部 武久美子
- 教育学部 野村昇

- 教育学部 中谷唯一
- " 中川孝
- " 吉岡周明
- 工学部 石黒勝夫
- " 西部慶一

○20年勤続(30名)

- 経理部 桶喜一
- " 森井正道
- " 高田正道
- 学生部 廣田浩進
- " 片山進
- 保健管理センター 中村剛
- 人文学部・理学部 松田幹夫
- " 佐久間克明
- " 岩城廣光



人文学部	梶井 陟	教育学部	長谷川 総一郎
"	藤井 一行	"	山下 三郎
"	矢澤 英一	"	山本 都久
理学部	堀越 勲	"	淡川 典子
"	広岡 公夫	"	島田 一宏
"	風巻 紀彦	"	河井 道子
"	鈴木 正昭	経済学部	小原 久治
教育学部	武田 知己郎	工学部	杉本 周平
"	林 良重	"	豊本 勉
"	渡辺 一郎	"	中谷 訓幸
"	宇井 啓高		

全国国立大学工学系学長懇談会の開催

去る6月21日(火)・22日(水)の両日、本学が当番となり、全国国立大学工学系学長懇談会が、本学事務局大会議室を会場に開催された。工学部出身の国立大学長等22名のうち19名の出席を得て、現在、工学系教育が抱えている諸問題について熱心な意見交換が行われた。当日の協議題及び出席者は、次のとおり。

なお、会議第二日には、黒部川第四発電所の見学が行われ、好天に恵まれた黒部峡谷を満喫されました。

〔協議題〕

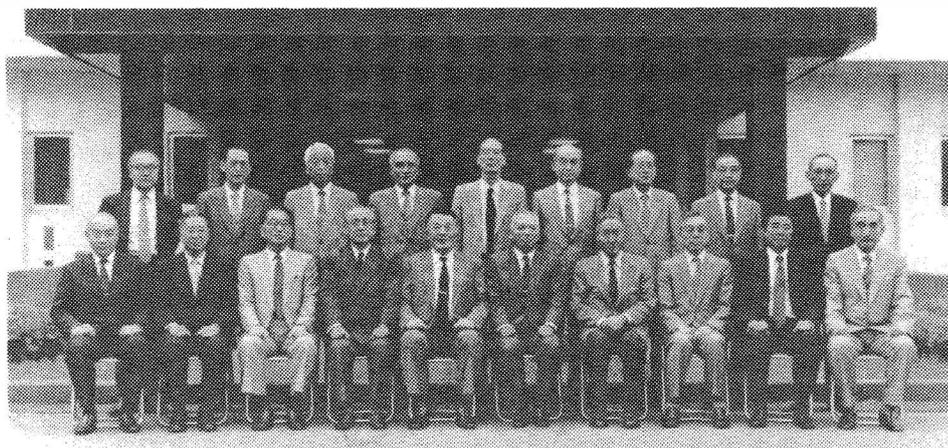
1. 工学系分野のソフト化への対応について
2. 先端技術の進歩と大学における最先端研究設備導入の困難さについて
3. 私費留学生に対する教育上の問題について
4. 国立大学をめぐる諸問題への対応と工学系教育の在り方について

〔出席者〕

室蘭工業大学長 小林 晴夫
北見工業大学長 林 正道

茨城大学長 黒木 剛司郎
東京農工大学長 喜多 勲
東京工業大学長 田中 郁三
東京商船大学長 内海 博
横浜国立大学長 太田 時男
長岡技術科学大学長 菅野 昌義
信州大学長 北條 舒正
名古屋工業大学長 太田 正光
豊橋技術科学大学長 本多 波雄
京都大学長 西島 安則
京都工芸繊維大学長 巽 友正
大阪大学長 熊谷 信昭
神戸商船大学長 前田 文郎
岡山大学長 高橋 克明
佐賀大学長 楠田 久男
大学入試センター所長 有江 幹男
富山大学長 大井 信一

以上



海外渡航者

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	教育学部	助教授	山西 潤一	中華人民共和国	中国における理科等教育協力	63. 6. 21 } 63. 8. 28
	理学部	教授	松浦 郁也	カナダ, アメリカ合衆国, フランス, イタリア, 西ドイツ	第9回触媒国際会議及び世界一周触媒セミナー出席	63. 6. 25 } 63. 7. 13
	〃	〃	鳴橋 直弘	ネパール	ネパール産木本植物にみられる木材組織の多様性の解析	63. 6. 22 } 63. 9. 28
海外研修旅行	教育学部	助教授	西川 友之	ブラジル アメリカ合衆国	バレーボール審判技術の研修及びスポーツ事情の視察	63. 6. 13 } 63. 7. 6
	経済学部	〃	武井 勲	アメリカ合衆国	BOMA総会出席とリスク・マネジメント調査	63. 6. 17 } 63. 6. 26
	理学部	助手	池田 栄雄	中華人民共和国	境界層及び内部遷移層に関する国際研究集会出席及び共同研究	63. 6. 19 } 63. 6. 29
	〃	〃	高安 紀	カナダ アメリカ合衆国	第9回国際触媒学会に出席及び研究打合せ	63. 6. 28 } 63. 7. 8
	教養部	助教授	鈴木 邦雄	カナダ	第18回国際昆虫学会議に出席	63. 6. 30 } 63. 7. 17

学位取得者

取得者 工学部 助教授 西部慶一

学位の種類 工学博士(東京工業大学)

取得年月日 昭和63年4月30日

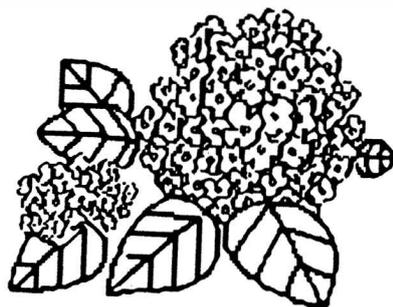
学位論文名 ガラス繊維で補強した電解用二酸化鉛陽極の開発とその特性

取得者 工学部 助手 川崎博幸

学位の種類 工学博士(京都大学)

取得年月日 昭和63年5月23日

学位論文名 気液上昇並流充填塔における流動と固液間物質移動に関する研究



昭和63年度富山大学公開講座の実施について

——健康・スポーツ教室——

市民の健康・スポーツに対する関心を高め普及するため、ジョギング、レクリエーション・理論と実際、硬式テニスを選んで、それぞれ専門的な理論、実技の指導を行う。

(講座の名称) 健康・スポーツ教室

(開設コース・募集人員・受講対象者)

開設コース名	募集人員	受講対象者	備 考
ジョギングコース	20名	一般男女	
レクリエーション・理論と実際コース	20名	一般男女	日常性余暇と活力
硬式テニスコース	15名	婦 人(初心者)	先着順

(開設期間)

- ・ジョギングコース 昭和63年8月27日(土)～9月17日(土)の下記日程の8日間
- ・レクリエーション・理論と実際コース 昭和63年9月17日(土)～9月29日(木)の下記日程の6日間
- ・硬式テニスコース 昭和63年12月21日(水)～12月25日(日)の下記日程の5日間

(日程・開講時間)

コース	月日	8/27(土)	29(月)	31(水)	9/2(金)	5(月)	9(金)	12(月)	17(土)
ジョギングコース		16:00～ 20:00 4時間	18:00～ 20:00 2時間	18:00～ 20:00 2時間	18:00～ 20:00 2時間	18:00～ 20:00 2時間	18:00～ 20:00 2時間	18:00～ 20:00 2時間	16:00～ 20:00 4時間

コース	月日	9/17(土)	20(火)	23(金)	25(日)	27(火)	29(木)
レクリエーション・理論と実際コース		14:00～16:00 2時間 第2体育館	14:00～16:00 2時間 呉羽山	10:00～16:00 6時間 太閤山ランド	10:00～16:00 6時間 常願寺公園	14:00～16:00 2時間 第2体育館	14:00～16:00 2時間 呉羽山

コース	月日	12/21(水)	22(木)	23(金)	24(土)	25(日)
硬式テニスコース		9:30～12:30 3時間	9:30～12:30 3時間	9:30～12:30 3時間	9:30～12:30 3時間	9:30～12:30 3時間

- (会 場) ・ジョギングコース 空港スポーツ緑地陸上競技場他
 ・レクリエーション・理論と実際コース 富山大学第2体育館他
 ・硬式テニスコース 富山大学第1体育館
- (受 講 料) ・ジョギングコース 3,600円
 ・レクリエーション・理論と実際コース 3,600円
 ・硬式テニスコース 3,000円 } (受講料の分納はできません。なお、既納の受講料は還付しません。)
- (申 込 方 法) 受講申込書に記入のうえ、受講料を添えて直接大学へ持参されるか、現金書留で郵送して下さい。
- (申 込 期 間) ・ジョギングコース 昭和63年8月1日～8月25日
 ・レクリエーション・理論と実際コース " ～9月15日
 ・硬式テニスコース " ～12月19日
- (申込み・問合せ先) 〒930 富山市五福3190番地 富山大学庶務部庶務課まで

☎(0764)41-1271 (内線 2205, 2206)

(講 座 内 容)

【ジョギングコース】 教育学部教授 山 地 啓 司

ウォーミングアップの方法、トレーニング方法とスケジュールの作り方、走り方、コースの選定法、シューズの選び方、レースへの参加と準備の進め方等について

【レクリエーション・理論と実際コース】 教養部教授 稲 垣 保 彦

スポーツ・レクリエーションを歴史的に概観し、人間の身体的活動、精神的活動がいかにして生きる力と自己開発のよろこびに関連するかを、軽スポーツ・野外活動・ゲームを通して体験し、余暇を有効に計画できる時テク人を養成する。

【硬式テニスコース】 教育学部助教授 山 下 三 郎 教養部助教授 北 村 潔 和

体力診断及び体力増進法、ビデオ等による技術診断、実技では各種ストローク、サーブ、ボレー、スマッシュ等の基礎技術とゲームの進め方について

——外国で見たこと考えたこと——

近年、外国旅行の機会が多くなり、また日本に滞在する外国人も多くなった。私たちは異文化と接して新たな発見をする、その時の基準は日本である。異文化とともに日本についても考察する。

(講 座 の 名 称) 外国で見たこと考えたこと

(開 設 期 間) 昭和63年10月3日(月)～11月4日(金)

(開設日数・時間帯) 14日間、午後6時～午後8時

(募 集 人 員) 50名

(会 場) 富山大学教養部 201番教室

(受 講 料) 4,800円(受講料の分納はできません。なお、既納の受講料は還付しません。)

(申 込 方 法) 受講申込書に記入のうえ、受講料を添えて直接大学へ持参されるか、現金書留で郵送してください。

(申 込 期 間) 昭和63年8月1日～10月1日

(申込み・問合せ先) ☎930 富山市五福3190番地 富山大学庶務部庶務課まで ☎(0764)41-1271(内線 2205, 2206)

(講 座 内 容)

回数	期 日	講 座 題 目	講師氏名	所 属・職 名
1	10月3日(月)	ガンダーラ美術の発掘	小 谷 仲 男	人文学部教授
2	5日(水)	ヒンドウの花嫁	溝 口 常 俊	教養部助教授
3	7日(金)	マリ共和国(西アフリカ)の村の生活 ー20年ぶりに訪ねてー	赤 阪 賢	人文学部助教授
4	12日(水)	外国から見た日本 ー日本研究(機関)を中心にー	山野井 敦 徳	教育学部助教授
5	14日(金)	インドネシア ー南スラベシを訪ねてー	長谷田 知 己	富山大学非常勤講師
6	17日(月)	米英の生活水準と生活観	増 田 信 彦	経済学部教授
7	19日(水)	ヨーロッパ法と日本法	泉 田 榮 一	経済学部助教授
8	21日(金)	十万年前の氷を求めて	庄 子 仁	理学部助教授
9	24日(月)	ベルギーの人々の生活	岡 部 俊 夫	理学部助教授
10	26日(水)	西ドイツの思い出	松 木 賢 司	工学部助教授
11	28日(金)	ロシアと宇宙科学	坂 井 純 一	工学部助教授
12	31日(月)	万里の長城からみた中国文化	気賀澤 保 規	教養部教授
13	11月2日(水)	ソウル今昔	藤 本 幸 夫	人文学部助教授
14	4日(金)	討 論 会	講 師 全 員	

シリーズ「富山大学、あの日あの頃」(17)

老生の追憶 その6 (横田嘉右衛門先生)

富山大学名誉教授の会 溝 上 茂 夫
富山大学教育学部長 野 村 昇

横田嘉右衛門先生、富山薬学専門学校校長、富山大学薬学部長、続いて四代目の富山大学長、それこそ長いご経歴、まるで薬富山とそこの大学のために生まれてきたようなお方。

会津富士、会津磐梯山の麓に呱呱の産ぶ声、会津といえは白虎隊を思い出す。ここの若松城址にはムッソリニーさんのあの紅顔美少年たちの健気な死への同情のしるしの贈り物、かの古代ローマの遺跡に立つ大理石、未だにその昔の艶に輝くその光の大円柱から惜しげもなく切り取って贈り、高く仰ぐその記念の塔の頂には双翼をひろげて、いま正に飛び立とうとしている大鷲を戴冠させている。この悲劇の首相にもなかなか捨て難いところと後世への遺産の一つ二つはあった。アウトストラダテルソレそれは、コンコルダの条約の締結と、「太陽の道」の大遺産。

それではもう一つ、先生が生い立ちなされた会津の歴史的環境をひとふで。

未だ幼くて白虎隊にも加われず、残念ながら炎上するお城の見える飯盛山にも馳せ参じること出来ず、生き残って牢獄生治一ヶ年、出獄後、明治新政府の「ペスタロッチの教育の研究をして帰国せよ」との官命に依り米国留学数年間、ペスタロッチの信任篤き愛弟子のヘルマン・クルージの息子、その名も父親と全く同じ名のヘルマン・クルージ先生について親しく指導を受けて天晴れ大任を果たして帰った人は日本近代教育史にその名を留める高嶺秀夫先生その人。この人こそ我が国教育史上のペスタロッチ第一号、二枚の写真の中の一つはあどけなく、大小二本の脇差し姿、もう一枚はヘルマン・クルージと並んで撮った堂々たる成人姿。(拙著・教育学的経験の想起) その令孫こそ東京雙葉学園長セシリア高嶺信子先生。皇太子妃美智子さまはその教え子。私どもはこのペスタロッチ、一クルージ、(父子)高嶺秀夫とつづく大樹のひこばえ。これが横田先生が生い立ちなされたご環境。

私が富山に来て間も無い頃、たまたま奥田の大学本部を訪れた時、横田先生の薬学部長室を覗いたところ、そとの豪雪にひきかえてそこはさすがに温く窓辺に匂

う始めて目にする赤紫色の美しい彩りの花が咲いていた。ただ、じっと見るだけでその名をお尋ねすることもなかったが、それは後になって「ヒマラヤ雪の下」とわかった。いかにも雪の下の名の通り寒中にも頭をのぞかせ笑顔を見せる。今は私の前庭にいっぱいヒマラヤ山麓のピンクの花の香りを撒き散らしている。

私に民謡の響きとてないけれど、先生は親睦会の席上、佳境に入ると「会津ばんでえ山」とか「朝起き、朝風呂」とか、美声をあげてお歌いになる。誰が、いつどこで撮ったものか共に浴衣に着替え、同僚の方々の居並ぶ宴席に坐し、私と先生とが楽しく歓談にふけている写真がある。この次に掲載を待ちわびている最近物故の長谷川亀太郎先生の生地八尾と共にこの会津若松の山河を「名典アルバム」にしたら世界いずこに出しても見劣りはしない。

かつてある新聞に「横田学長、東洋の哲人の風格あり」とあった。教育学部長室の壁上高く一枚の色紙が掲げられている。さすがに墨痕鮮かにして匂もまた佳し。

学道深遠教育の事むつかしや蟲の声

為 野村博士

彼岸27日 82老 横田嘉右衛門

この後は、横田先生に最も親しかった、そして私にとっても極めて身近な教育学部長 野村 昇教授をお願いして補っていただくこととした。

死者はただ後輩の生者の口を通じてのみ語るのみ。しかし誰もが早晩同じ命運。生きているうちに先輩について語り伝えることは後輩の死せる先輩に対する唯一の務めではないだろうか。

恩師 横田嘉右衛門先生の追憶 野村 昇

横田嘉右衛門先生は明治30年に会津若松でお生まれになり、金沢にあった第四高等学校から東京帝国大学医学部薬学科に進学され、卒業後、近藤平三郎教授のもとで8年間助手を努め、岐阜と徳島の薬学教授の後に昭和19年に官立富山薬学専門学校校長として赴任さ

れました。富山大学薬学部の前身校でありましたが、その偉容と優れた設備は翌年8月の富山空襲で殆ど壊滅に帰して、残ったのは赤煉瓦の図書館とコンクリートの薬品庫とボイラー室の煙穴だけでした。8.3ヘクタールの広大な土地に国敗れて草は生え残ったという感じでした。その翌年に入学した私共は、沈痛な面もちの横田先生に初めてお目にかかったのです。着るものも食べるものも住む所にも不自由する時代に、先生は校舎の復旧を決心されたのです。学生はアルバイトをして寄付することを考えましたが、実際には先ず戦災跡の地均しに奉仕したのです。或晴れ渡った日に、一人の友と危なげな煙突の上に立って立山連峰を眺めながら、今後の抱負を語っていたものですから、人の気配に気着かず、下から太く大きな声で「おおい、危ないから気をつけて降りてこいよ」と懇願するような温かい呼掛けがありました。このときが横田先生の人柄に触れた最初でありました。

また、或晴れた朝、登校し、急ぎ足で校舎に入ろうとしたら、後ろから「今朝は山がきれいだなあ」と先生が声をかけて下さいました。「はあ。そうですね」と慌てて気の抜けた返事をしたものでした。

当時の薬学は暗記ものが多くて、興味が湧き難いものでした。一つには、実験が殆どできなかったという事情もあったとおもわれます。講義で、「僕は今まで、勉強が面白いと思ったことはない。しかし、勉強はしなければいけないよ」とおっしゃいました。この一言は大変学生達によく響きました。全く正直で、思いやりの深い親父であったといえます。

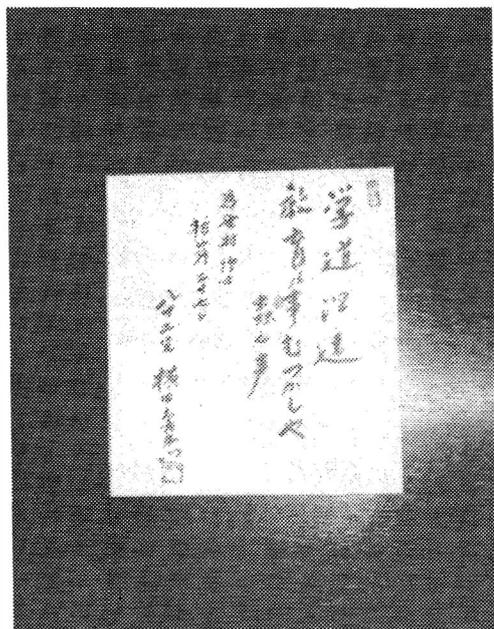
戦後の入学ということで、それまでの官立は無試験

で薬剤師になれたのに、私どもが第1回国家試験をうける破目になったのですが、学科試験で100パーセントの合格は東大、京大と富山薬学のみでした。

卒業が近くなって就職のことが気がかりになりながら、のんきにかまえていたら、先生に呼び出されて、「僕の友人の、京都大学の高橋西蔵先生の研究室に行き給え」とのお言葉でした。私は父にも先生にも申し訳ない次第ですが、薬学を学ぶためでなく京都の哲学系の学問の雰囲気憧れて、渡りに船と承諾しました。しかし、次第に、これでは申し訳ないと思うようになって、購入する本は思想書と化学系が半々であったようにおぼえております。ただ一つ、高橋先生は度々、「君は富山出身だからよろしい。他の諸君はよく聴きたまえ」と言われたのには閉口しました。仕方がないから、後で、自分で勉強した訳です。横田先生がどんなふうにお伝えになっておられたのか気がかりでした。父が病床に臥し、富山大学に戻れとの仰せを有難く受けて、以来今日まで勤めさせて頂いております。

よく考えてみると、私は横田先生の掌にのって生かされてきたのかと思う次第です。

しかし、このような、学生想いはなにも私だけになされたものではありません。誰にも同じ先生への思い出と感謝の念があることを皆で確かめ合せて、先生の偉大さに胸打たれています。その証拠に、多数の教え子の一人ひとりに、ふさわしい短歌を枯れた字でしたためた色紙をくださっているのです。その色紙の私への1枚が溝上先生の目にとまったのであります。



職 員 消 息

《新任者住所》

事務局

経理課長
文部事務官 津田 勲

《住所変更》

教育学部

助 教 授 高橋 春成

人文学部

外国人教師 ライヒエル・エーバーハルト

経済学部

文部事務官 畠山 節子

《改 姓》

経済学部

文部事務官 畠山 節子

工 学 部

助 手 砂田 聡
(非鉄冶金学)

《内線番号変更》

工 学 部

教 授 新井 甲一

主 要 行 事

本 部

6月1日 当初配分子算説明会

2日 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第7回
中部地区協議会（於：京都会館）

2～3日 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第9回
大会（於：京都会館）

2～4日 会計検査院会計実地検査

6日 X線間接撮影
昭和64年度歳出概算要求説明

7日 X線間接撮影

8日 定期健康診断（教養部2年生）

9日 第2回施設整備委員会

9～10日 国立学校及び所轄機関等庶務部課長会議
（於：東京医科歯科大学）

10日 第1回大学院委員会

第3回評議会

国際交流担当課長会議（於：東京医科歯科
大学）

構内交通対策委員会

X線間接撮影

第6回補導協議会

13日 X線間接撮影

- 13～14日 国立大学協会第82回総会（於：学士会館）
- 14日 第1回文化部会
- 15日 国立大学学長会議（於：学士会館）
定期健康診断（教育学部3・4年生）
- 16日 国立大学協会第49回事務連絡会議
（於：学士会館）
第4回学寮補導委員会
- 17日 第1回部局長懇談会
第3回入学試験管理委員会・第3回入学者
選抜方法研究委員会の合同委員会
- 19日 北陸地区国立大学体育大会
- 21日 昭和63年度東海・北陸地区国立大学学生部
次長・課長会議（於：金沢大学）
- 21～22日 全国国立大学工学系学長懇談会（於：富山
大学）
- 22日 第2回会計係長会議
- 23～24日 国立大学入試課長・入学主幹連絡協議会
（於：神戸大学）
- 24日 第4回評議会
第2回部局長懇談会
第7回補導協議会
- 26日 北陸地区国立大学体育大会
- 27日 事務協議会
昭和63年度第2回体育施設運営協議会
- 28日 第5回公開講座委員会
第4回入学試験管理委員会・第4回入学者
選抜方法研究委員会の合同委員会
- 29日 救急処置等講習会（レク・セラ室）
- 30日 昭和63年度第1回富山大学廃液処理施設運
営委員会
第1回相互乗入れ等検討小委員会

人文学部

- 6月1日 2年次学生オリエンテーション（全体）
学部将来計画委員会
事務連絡会
- 8日 教授会
人事教授会
- 9日 係長会議
- 13日 事務連絡会
- 15日 特定研究に関する打合せ会
学部将来計画委員会

- 予算委員会
- 17日 特定研究編集委員会
- 22日 2年次学生コース別オリエンテーション
（第1日）
学部入学者選抜方法検討委員会
- 24日 2年次学生コース別オリエンテーション
（第2日）
- 29日 教授会
人事教授会

教育学部

- 6月1日 情報教育課程運営委員会
- 3日 日本教育大学協会評議員会（於：東京都）
- 8日 学部補導委員会
附属幼稚園教育研究会
- 9～10日 昭和63年度春季全国国立大学教育学部長会
議（於：山口市）
- 15日 学部教務委員会
教授会
- 16日 紀要編集委員会
- 17日 附属中学校教育研究協議会
- 22日 人事教授会
- 23日 情報教育課程運営委員会
- 29日 学部入学者選抜方法検討委員会
学部予算委員会
学部教務委員会

経済学部

- 6月3日 会計検査院会計実地検査
- 6日 X線間接撮影
- 8日 学部入学方法検討委員会
学部教務委員会
人事教授会
教授会
- 10日 コンピュータ管理運営委員会
- 13日 学部図書委員会
- 15日 助手室業務運営委員会
日本海経済研究所運営委員会
- 21日 各種委員選考委員会
学部補導委員会（持ち回り）

学部将来構想検討委員会
親睦会幹事会
22日 学部教務委員会
人事教授会
教授会
経済学部長候補者選挙管理委員会
24日 財務委員会
経済学部及び教養部教務委員会委員の合同
会議
27日 X線直接撮影
29日 親睦会総会

理 学 部

6月1日 事務連絡会
3日 会計検査院会計実地検査
8日 教授会
人事教授会
9日 係長会議
13日 事務連絡会
15日 学科主任会議
22日 学科主任会議
大学説明会担当者会議（仮称）
23日 教務委員会
ガラス工作室運営委員会
28日 職業補導委員会

工 学 部

6月2日 入学試験検討委員会
係長連絡会
3日 会計検査院会計実地検査
7日 学部教務委員会
北陸信越工業教育協会幹事会
8日 教授会
専任教授会
22日 北陸信越工業教育協会
第88回理事会
第37回評議員会・通常総会（於：金沢大学）
25日 教官要覧編集委員会
28日 学部教務委員会
29日 教授会

工学研究科委員会
専任教授会

30日～7月1日

第26回中部圏国立大学工学系事務協議会
（於：金沢大学）

教 養 部

6月1日 教務委員会
7日 推薦委員会
8日 将来計画委員会
教官定員配置検討委員会
15日 内地在外研究員に関する委員会
教授会
21日 視聴覚教育委員会
22日 教務委員会
28日 推薦委員会
29日 予算委員会
人事教授会
教授会
教官定員配置検討委員会
30日 親和会総会

附 属 図 書 館

6月1日 第2回商議会
2～4日 会計検査院会計実地検査
6日 係長事務打合せ会
X線間接撮影
9日 昭和63年度富山県図書館協会大学・高専部
会研修会（於：富山大学附属図書館）
10日 X線間接撮影
16日 図書館業務電算化ワーキンググループ打合
せ会
23～24日 第35回国立大学図書館協議会総会（於：兵
庫県公館）
29日 昭和63年度日本図書館協会東海・北陸地区
地方講習会（於：富山県立図書館）

トリチウム科学センター

6月1日 R.I 特別健康診断（於：保健管理センタ

一)
第14回将来計画ワーキンググループ会議

15日 定期健康診断（教育学部3，4年生・専攻
科生）
27日 胸部X線直接撮影（要精検者）
29日 健康の集い「救急処置（人工呼吸法・テー
ピングの巻き方）」

保健管理センター

6月6日 定期胸部X線間接撮影（教養部女子学生・
教職員）
7日 定期胸部X線間接撮影（教養部男子学生）
8日 定期健康診断（教養部2年生）
10日 定期胸部X線間接撮影（教養部男子学生・
教職員）
13日 定期胸部X線間接撮影（学部男子学生）
14日 定期胸部X線間接撮影（教養部女子学生）

地域共同研究センター

6月17日 北陸三県機電産学官有志地域共同研究セン
ター視察
22日 とやま技術交流クラブ，富山県経営者協会，
技術情報委員会有志による見学会



編 集 富山大学庶務部庶務課
富山市五福3190
印刷所 あけぼの企画株式会社
富山市住吉町1丁目5-18
電話 (24) 1755代